

学校におけるICTの活用

学校におけるICTの活用状況

■ 1人1台パソコンの活用に関するアンケート（令和5年9～10月の活用状況）

「今年の2学期に授業で1人1台パソコンをどのくらい使用しましたか」
 （※小学校6年生と中学校3年生の児童生徒が、週に1回以上と回答した割合）

活用期間	令和4年度	令和5年4～7月 (A)	令和5年9～10月 (B)	差 (B) - (A)
小学校	78.2%	→ 85.9% (*)	→ 94.6%	8.7pt
中学校	65.5%	→ 78.2%	→ 81.1%	2.9pt

（*）前回会議時点で報告した速報値（85.4%）から変更



前回調査から活用率は上昇しているが
 活用率100%に達していない状況

活用促進に向けた現在の取組

【活用の底上げ】

● 活用率の低い学校への集中的な対策

- ➔ 7月に実施した調査で活用率が低かった19校への伴走支援を集中的に実施
(指導主事等による学校訪問研修、インフルエンサーによる授業支援・助言・相談)

【活用の多様化】

● ICTを活用した授業を容易に実践できる活用事例の提供

- ➔ 授業活用事例60事例を90事例に拡充し、授業活用モデル13事例と合わせて100事例以上に拡充

● 教員のICTスキルや学校のICT活用率に応じた伴走支援

- ➔ 活用に向けた学校の課題に応じて、インフルエンサーが研修や相談に対応

● 個々の児童生徒の課題学習や振り返り学習等における学習支援コンテンツの活用

- ➔ ドリルコンテンツの操作・活用方法に関する教員研修を実施

【活用の日常化】

● 1人1台パソコンの活用例を示した授業改善案について検討中

- ➔ 各学校が、1人1台パソコンの活用例を示した授業を実践することで、授業での活用を日常化

さらなる活用促進に向けて「慣れる、使う」取組を継続